

(見本 1)

(A4)

申立書

令和 年 月 日

広島県知事様

氏名

私は、(株)〇〇及び(有)〇〇の代表取締役を兼ねていますが、次の理由により
宅地建物取引業の代表権行使に支障がないことを申し立てます。

(例) 上記2法人は同一ビル内(別部屋)にあるため。

(見本 2)

(A4)

申立書

令和 年 月 日

広島県知事様

氏名

私は、〇〇(業者名)の代表者兼専任の宅地建物取引士で、行政書士を兼ねて
いますが、同一場所にて営業し、専ら専任の宅地建物取引士の業務に従事して
いることを申し立てます。

(見本 3)

(A4)

申立書

令和 年 月 日

広島県知事様

氏名

私は、専任の宅地建物取引士と専任の技術者(管理建築士)を兼務していますが、これらの業務は、同一会社のものであり、また、同一場所で勤務していることを申し立てます。

(見本 4)

(A4)

証明書

広島県知事様

次の者は当社の非常勤役員であることを証明します。

1. 氏名 ○ ○ ○ ○
2. 役職 ○ ○ ○

令和 年 月 日

所在地 ○ ○ ○ ○
商号 ○ ○ ○ ○
代表者氏名 ○ ○ ○ ○